

第 40 回 安全設計指針検討会 議事録

1. 日 時 2024 年 1 月 15 日 (月) 9:30～11:20

2. 場 所 WEB 会議 (ホスト：日本電気協会)

3. 出席者 (敬称略, 順不同)

出席委員：板東主査 (東京電力 HD), 伊藤 (日立 GE), 井上 (中部電力), 大口 (電源開
発), 大鋸谷 (関西電力), 日下 (日本原子力発電), 田澤 (富士電機), 田添
(九州電力), 仁井田 (四国電力), 平野 (三菱重工), 二見 (中国電力),
代理委員：三木田 (北海道電力：山本委員代理), 濱田 (東北電力：猪股委員代理), 及川
(東芝 ESS：佐藤委員代理), 荒木 (北陸電力：森本委員代理)

欠席委員：二神 (JAEA)

説明者：金子 (東京電力 HD), 小野 (電源開発), 堀 (三菱重工)

常時参加者：一

事務局：上野・中山・田邊 (日本電気協会)

4. 配布資料

- No. 40-1 安全設計指針検討会 委員名簿 (2024-1-15)
- No. 40-2 第 39 回 安全設計指針検討会 議事録 (案)
- No. 40-3-1 原子力発電所の有毒ガス防護に関する技術資料制定案
- No. 40-3-2 規格策定時に対象とした国内外の最新知見とその反映状況
- No. 40-3-3 原子力発電所の有毒ガス防護に関する技術資料誤記用語チェック分担表
- No. 40-3-参考 1 第 79 回基本方針策定タスク議事録 (抜粋)
- No. 40-3-参考 2 第 79 回基本方針策定タスク配布資料 No. 79-3-1
- No. 40-3-参考 3 第 79 回基本方針策定タスク配布資料 No. 79-3-1-参考
- No. 40-4-1 2024 年度各分野の規格策定活動 (案)
- No. 40-4-2 原子力規格委員会 安全設計分科会 2024 年度活動計画 (案)

5. 議事

(1) コンプライアンスについて

事務局より、近年の我が国の独占禁止法のより一層の遵守、欧米等の競争法の執行強化の傾向を踏まえ、電気協会においても競争法に関するコンプライアンスの取り組みを進めているため、本検討会においても競争法上問題となる虞のある話題については、話し合わないよう協力のお願があった。

(2) 定足数の確認、代理出席者の承認について

事務局より代理出席者4名の紹介があり、主査により承認された。

委員総数16名に対し、本日の出席委員は代理を含めて15名であり、委員総数の3分の2以上の出席という会議開催定足数を満たしているとの報告があった。

また、事務局より本日の説明者3名の紹介があった。

(3) 委員の交代について

事務局より、資料 No. 40-1 に基づき、新委員2名（田添氏、仁井田氏）が分科会にて承認されたと紹介があった。

(4) 前回議事録の確認

事務局より、資料 No. 40-2 に基づき、前回議事録の内容説明があり、コメントなく承認された。

(5) 「原子力発電所の有毒ガス防護に係る技術資料」の対応状況について

資料 40-3-1 の技術資料修正案及び資料 40-3-2 に基づく最新知見の反映状況の確認結果について、事務局他より説明があった。

各資料に対する主な議論は以下のとおり。

<資料 40-3-1>

初の技術資料ということもあり、事務局より、基本方針策定タスクでの議論（資料 No. 40-3 参考 1～3）を踏まえた体裁案（主に通常の JEAC/JEAG との差異）について紹介があった。

【概要】

- ・表紙左肩は「技術資料」とする
- ・分科会の承認で発行するため、クレジットは委員会名に加え分科会名を記載
- ・序文の「JEAC/JEAG について」の代わりに、「技術資料について」とする。
- ・委員名簿は、JEAG 骨子案（2021. 7. 5）以降で作成する。

質疑は以下のとおり。

- ・技術資料の位置づけに関する説明を入れたテキストボックスを目次の前に入れていたが、どこが適切か？元は目立つように表紙の裏にあったが、その方が良いか？
→その方が良いと思う。序文の前でも問題なさそうなので、今日の資料の 2p に移動する。（同ページにある制訂経緯との前後は問わない）

また、伊藤委員より、技術面に関する修正箇所の説明があった。

【概要】

- ・緑の箇所は、ガイド引用の明確化に関するもの
- ・ピンクの箇所は、東海第二の審査実績反映箇所及び誤記修正／適正化
- ・参考 1.1 を追加
- ・解説 9.4 の位置を修正
- ・固定源特定フローを、敷地外の固定源にも拡張
- ・解説表 6-7-2 において、堰を共有する複数タンクに対する評価例を追加
- ・空気ポンベの容量の話の箇所で、特重の緊急時制御室での扱いの話为例記

質疑は以下のとおり。その他のコメントがあれば、1/24 までに事務局に伝えることとした。

- ・31p の固定源特定フローに※2, 3を追加しているが、フローの最初が「敷地内」であり適切でないのではないか。解説に敷地外に関する言及もあるので、この注記が無くても説明は可能では？
 - 東二の資料を参照して入れたもの。
 - 「敷地外もこのフローで説明すること」というコメントを受けた追記だが、解説 6.2 と合わないというなら、例でもあるので無くても構わないと思う。
 - ※2 をフローの初めに持っていく様な案もあると思うが。
 - 生活用品の Y/N フローもあるので難しいと思う。
 - 矛盾について、東二の審査時にコメント無かったのか？
 - 先行(女川)の資料を反映したものだが、削除して文章で補足してもいいのでは。
 - ※2, 3は削除し、文章で読み取る方向で再検討する。
- ・74p の緊急時制御室の話について、この技術資料は公開されるが問題のない記載か？
前回確認を依頼したと思うが、(中国さん)如何か？
 - 特重への対応を説明している内容ではないので、問題ないと判断している。
- ・基本方針策定タスクの中で、「1.目的」に制定の経緯や NRA ガイドとの関係を明確化することを確認しているが、タスクでの議論を満足する内容となっているか？
 - 事務局としては結論が出せないが、適切に区別を表現できていれば良いと思う。
委員で確認願いたい。
 - NRA ガイドとの関係は参考 1.1 等で明確化できていると思う。あとは制定経緯の説明が十分かどうか。
 - 事務局としては、制定経緯については、序文において記載されているものとする。必要なら肉付けすればよいと思う。
 - そうであれば問題ないかと思うが、各委員改めて確認願う。

<資料 40-3-2>

伊藤委員より、最新知見は適切に反映出来ているとの判断が報告された。
質疑は以下のとおり。

- ・分科会等への付議を考慮し、タイトルに「 」で技術資料の名前を入れること。
(何の図書への評価か分かる様に)

→拝承。

(6) 誤記／用語チェックについて

伊藤委員より、資料 40-3-3 に基づき誤記／用語チェックの分担案が提案された。平坦化を考慮した 12 分割案が電力委員＋JAEA 委員の数と整合することから、この案に従い名簿順に振っていくこととした。

(No1：東京、…、No.12：北陸)

分科会（2/19 の週で調整中）前の修正完了及び事前配布のリードタイムを考慮し、各社チェックを 2/9 〆切、修正を 2/16 までに終えるスケジュールとする。

作業に当たっては、事務局からチェックシートの原紙（編集可のもの）、伊藤委員より分担案（担当社名入り）を主査に送付し、主査より各委員に配布する。なお、今回は 2 つのチェック（「誤記」及び「文章・用語等」）を同時に進める必要があるため、依頼の際にはそこも明確に示す。

質疑は以下のとおり。

- ・引用元が明らかに間違っている場合はどうしたらよいか？

→原稿は正しい内容とした上で、チェックシートの備考欄に「引用元と異なるが、内容はこれで間違いなし」の旨記載願う。

(7) 技術資料案の承認について

上記議論を踏まえ、以下 2 点について出席委員の五分の四以上の承認を得て可決した。

- ①技術資料案の安全設計分科会への上程
- ②各委員からのコメント反映の要否は、主査に一任する

(8) 2024 年度活動計画について

資料 40-4-1 及び 2 にて主査より計画案の説明があり、コメントはなし。

今回制定する技術資料についても、活動計画内で改訂要否を確認していく方針。

(9) その他

●JEAC4622 改訂案の安全設計分科会中間報告（12/26）の状況

資料修正を要する様な宿題はなかったが、分科会委員のコメント（～2024/1/E）後は対応が必要となる旨、主査より口頭にて報告があった。

質疑は以下のとおり。

- ・コメント回答の対応にあたり検討会は開催するか？

→そのつもりだが、分科会コメントを全部反映して規格委員会へ掛けるのは難しいと思っている。軽微なものは主査判断で変更するかもしれないが、議論が必要なものは規格委員会への中間報告後に検討会で議論したいと考えている。

なお、分科会コメントの全てが処理できていなくても規格委員会へ報告は可能か。

→コメント者へ検討方針のお伺いを立てるくらいはしておきたい。規格委員会の資料は、状況を示せばよいと思う。

→「検討中」になるものもあるかもしれないが、その旨記載して対応したい。

●次回検討会の開催日について

JEAC の規格委員会中間報告や技術資料の分科会報告で重いコメントが無ければ、4 月

中（GW 前：別途調整）を予定

●次回検討会の議事録作成担当

J A E A 殿委員

（幹事会以外の電力委員および JAEA 委員にて持ち回りをを行うこととしている）

以 上